

株式会社F P G
お客様本位の業務運営（フィデューシャリー・デューティー）に関する
取組状況について(2021年10月～2022年9月)

株式会社F P G（以下「弊社」といいます。）は、「F P Gグループ お客様本位の業務運営を実現するための取組方針」（以下「F P Gグループ取組方針」といいます。）に基づき、お客様本位の業務運営（フィデューシャリー・デューティー）に関する取組状況を定期的に公表することにしております。

過去1年間（2021年10月～2022年9月）における弊社の取組状況は以下のとおりでございます。

1. お客様の最善の利益の追求

F P Gグループでは、コンプライアンス・ポリシーを制定し、お客様本位の業務運営を追求するために実践すべき事項を定めております。このコンプライアンス・ポリシーのグループ全役職員における浸透度やコンプライアンス関連事項の理解度を計るため「コンプライアンスに関するアンケート調査」を実施しました。このアンケート結果の分析により、全社的または階層ごとに重点的に対応すべき事項を特定し、効果的な改善施策を検討推進することで、さらなるコンプライアンス・ポリシーの浸透やコンプライアンス意識の向上を目指します。弊社としましては、こうした取り組みを継続することで、コンプライアンス・ポリシーの内容・重要性をより深く周知徹底させ、コンプライアンス意識の向上を図り、お客様にとって最善のサービスをご提供できるよう取り組んでおります。

2. 利益相反の適切な管理

F P Gグループでは利益相反管理規程にもとづき、個々の取引について類型に当てはめながら対象取引を特定し、その都度個別に利益相反を管理しております。グループ各社と利益相反の可能性を確認しながら、お客様の利益を不当に害することがないように、F P Gグループ各社は連携して利益相反管理に取り組んでおります。

3. 手数料等の明確化

お客様にご負担いただく手数料等については、販売資料に洩れなく具体的に表示しております。弊社の提供する金融商品・サービスは多種多様で複雑ですが、手数料等については、引き続きお客様にとってなるべく分かりやすく理解しやすいよう体系的に記載しております。

4. 重要な情報の分かりやすい提供

弊社では、金融商品・サービスに関する販売資料を、取引経験や金融知識が少ないお客様であっても、金融商品・サービスの仕組みやリスク等の重要な情報について十分に理解できるよう作成し、より分かりやすい内容や見た目となるよう継続的な見直しを実施しております。

また、マーケット環境等の変化も踏まえ、お客様の属性に応じ必要とされる重要な情報を分かりやすく丁寧に提供してまいりました。

5. お客様にふさわしいサービスの提供

お客様にふさわしい商品やサービスの提供を実現するため、お客様の資産状況、取引経験、知識及び取引目的、ライフプラン等を含むニーズを踏まえて対応いたしました。例えば、不動産信託受益権の販売において高齢者や契約締結にあたり一定の配慮が必要な方向けの販売ルールを導入し、販売ルールの実施状況を定期的に確認しながら適正に運用しております。

また、宅地建物取引業法の改正を受け、お客様からのご要望に応じた非対面による面談や契約締結のサービスを不動産ファンド事業において開始しました。

さらに、リースファンド事業において口座開設制度や届出印制度を導入することで、契約時にお客様から頂く必要書類を削減するなど、お客様の利便性の向上や事務負担の軽減にも努めております。

6. 従業員に対する適切な動機づけの仕組み等

弊社では全役職員が積極的にお客様本位の取り組みを実践した結果、具体的な成果や真摯な努力などが認められれば、人事評価に反映させております。また、金融商品取引法など法令等の勉強会や取扱商品全般に亘る各種の勉強会など新しい知識獲得の機会を積極的に設け、全役職員の取組意欲の向上に努めております。また、様々な資格の取得を義務付け、あるいは奨励しています。

今後につきましても、引き続き「FPGグループ取組方針」に基づき、お客様本位の業務運営を実現すべく、全社一丸となって取り組んでまいります。

以上